

# はじめの一步

3月30日(土) ~ 3月31日(日)

I N 明石市立少年自然の家

	午前	午後	夜
1日目	施設までハイキング	名札作り、屋内遊び	レクリエーション大会
2日目	朝食作り・清掃	野外炊飯・片付け・解散	

一日目： おはようございます！一泊二日のキャンプが始まりました。それぞれの集  
合場所から電車に乗って明石駅に集合すると、楽しみでウキウキした表情のメン  
バーや、初めてのお泊りで少し不安そうにしているメンバーもおられました。  
電車を乗り継ぎ、最寄り駅から施設まではハイキングをしました。「車が来た  
よ！」などと声を掛け合いながら、施設に到着しました。グループごとにお昼  
ご飯を食べた後、入所式に参加し、施設の職員さんのお話を聞きました。入所  
式を終え、まずは名札作りを行いました。自分の名前やこのキャンプで呼んで  
欲しい名前を書き、カラフルに彩りました。その後浜遊びを行う予定でしたが、  
雨が降り続いた為、屋内遊びを行いました。2、3個ゲームを行う中で少しず  
つお友達の輪が広がっているように感じました。その後は、グループでの時間  
を設け、寝る場所を話し合ったり、荷物の整理を行ったり、それぞれの時間を  
過ごしました。降り続く雨の為、キャンプファイヤーは中止となり、体育館で  
学童キャンプのメンバーと合同でレクリエーション大会をしました。歌って、  
踊って、遊んで、大盛り上がりの時間となりました。たくさん動いた後は、炊  
き出しのうどんを頂きました。「おいしい！」とお代わりするメンバーがほと  
んどで、あっという間に完食でした。入浴や就寝準備、明日の準備を済ませ、  
布団に入りました。消灯後、なかなか眠れないメンバーもいましたが、時間が  
経つとスヤスヤと眠っておられました。



二日目： 起床時間を迎えると、元気な声が聞こえてきました。朝のつどいに参加し、  
ラジオ体操にて体を動かしました。つどいを終え、まずは自分達が使用した部  
屋の清掃を行いました。初日の説明を思い出しながら、手分けして進めていき  
ました。掃除を終えると朝ご飯です。ホットサンド作りを行い、食パンにレタ  
スやハム・チーズを挟み、温めて食べました。そして、二日目のメインイベ  
ント、カレー作りがスタートしました。食材を切る「具材係」は一つ一つ大き  
さを確認しながら切り、「これ、もう少し小さくした方がいいんじゃない？」と  
声を掛け合う姿が見られました。また、火をおこす「かまど係」では説明を聞  
き終えると、枝を集めてかまどに薪を組んでいきました。熱さや煙に負けず、  
交代しながら火をおこし続けておられました。一人ひとりの頑張りにより、美  
味しいカレーが出来上がりました。「ごはんおかわり！！」と何回もおかわり  
をする程で、お鍋はすぐに空っぽになりました。食べ終わった後は洗い物に取り  
かかり、チェックをクリアするまで、協力しながら進めていきました。全て  
のプログラムを終え、施設を後にして駅へ向かいました。会話は尽きず、最後  
までにぎやかな声が聞こえていました。



## <キャンプ総括>

今回のはじめの一步は昨年に比べて参加人数が20名ほど多く、初めてキャンプに参加されるメン  
バーも多くおられ、私自身ドキドキワクワクしておりました。最初はリーダーを介してコミュニケーションを  
とっておられましたが、次第にメンバー発信の会話に変わり、早い段階でメンバー同士のつながりが形成  
されているように感じました。メンバー同士のつながりが強ければ強いほど、プログラムもより楽しめる  
と思うので、今後も積極的に会話を促していきたいと思っております。今回は雨の影響を受け、浜遊びやキャン  
プファイヤーなどが実施できませんでした。メンバーも非常に楽しみにされていたので、また夏や来年の  
春のキャンプと一緒にリベンジできればと考えています。ご参加いただきありがとうございました。

(藤木 将孝)